

2020年4月15日

受益者の皆様へ

野村アセットマネジメント株式会社

「野村インデックスファンド・海外5資産バランス」運用報告書における誤記載のお知らせとお詫び

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社ファンド「野村インデックスファンド・海外5資産バランス」の第2期～第6期運用報告書におきまして、記載内容の一部に誤りが有る事が判明しましたのでお知らせ致します。誤記載の内容は下記の通りとなります。

なお、本件は当該ファンドの運用方針および基準価額や分配金等をはじめとする運用状況に影響を生じさせるものではございません。

この度の誤りについて謹んでお詫び申し上げますとともに、今後、このようなことのないよう細心の注意を払い作成にあたる所存でございますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 誤記載の箇所

交付運用報告書 「当ファンドのベンチマークとの差異」

第2期(2015年9月7日決算) P-5

第3期(2016年9月6日決算) P-5

第4期(2017年9月6日決算) P-5

第5期(2018年9月6日決算) P-5

第6期(2019年9月6日決算) P-6

運用報告書(全体版) 「当ファンドのベンチマークとの差異」

第2期(2015年9月7日決算) P-5

第3期(2016年9月6日決算) P-5

第4期(2017年9月6日決算) P-5

第5期(2018年9月6日決算) P-5

第6期(2019年9月6日決算) P-5

2. 誤記載の内容: 下線の記載が削除となります。

【誤】

主なマイナス要因は、当ファンドの信託報酬及び各マザーファンドにおける売買コストや保管費用などのコスト負担です。主なプラス要因は、国内株式部分で保有銘柄の配当権利落ちにより未

収配当金が計上されたことです。また、ベンチマークとファンドで評価に用いる為替レートが異なることなどから、評価上の差異が生じる場合があります。

【正】

主なマイナス要因は、当ファンドの信託報酬及び各マザーファンドにおける売買コストや保管費用などのコスト負担です。また、ベンチマークとファンドで評価に用いる為替レートが異なることなどから、評価上の差異が生じる場合があります。

以上